

まちづくり ニュース



ホームページ

<http://www.geocities.co.jp/HeartLand-Icho/3732/>

119号

2010年4月21日



ときわ台の景観を守る会

ときわ台まちづくり委員会

代表 鈴木博之 近藤洋子

事務局 島田晴子 tel・fax 3960 - 3869

協力金振込先 郵便局00110-3-739728 ときわ台の景観を守る会

○ 藤和マンション行政訴訟

5月21日(金) 11時半 地裁522号法廷
傍聴を歓迎します。

○ どうする放置自転車

去る4月12日、ときわ台の景観を守る会から4名が出席し、板橋区土木部交通安全課の森下課長、杉野係長と常盤台の放置自転車問題について面談した。懸案事項は次のとおりである。

1. ときわ台駅前に新たな駐輪場を確保
2. 常盤台小学校北側道路の暫定駐輪場を段階的に縮小、閉鎖すること

私たちは前回の面談の際に、駅前のフェンテ横の東上線と平行に走っている道路に、斜め駐輪場の整備を要望したが、道路法により道路に駐輪場を作ることは出来ないという回答だった。またフェンテ前の三角地に自動自転車駐輪場一基を建設することも提案したが、工事が大規模になること、故障時の代替基が必要なので1基ではなく2基としたいが、場所もないということだった。

問題は、常盤台小学校北側の道路に作れないはずの駐輪場があり、150台以上の自転車が存在していることだ。ここは板橋区の放置自転車数には数えられていない。なぜなら一応は暫定駐輪場となっているからだ。お陰で板橋区は放置自転車数の都内ワースト1にならずに済んでいるのである。並木道の片側を塞ぎ、景観を悪くし、防災上も小学校とその隣の幼稚園の非常通路を邪魔しているこの駐輪場は、平成15年度の都市建設委員会で廃止が採択されているにも拘らず、未だにシルバー人材センターから人員を派遣して稼働しているのである。

板橋区では平成22年度、23年度とも常盤台地区に新たな放置自転車対策はない。優先順位は成増や上板橋にあるからだ。コミュニティーバスの運行やレンタサイクルの導入なども*

「セピア色の写真展」

—昭和20年代の常盤台—

4月29日(木)～5月4日(火)

10時～5時 最終日は4時まで

於「ギャラリー服部」

(常盤台1-7-3 日本書道美術館横)

昭和24年の学生会主催演芸会の集合写真、昭和20年の入学式記念写真、20年代駅前商店街の写真、などを展示します。

演芸会の写真に写っている子供たちの3分の1は名前が判っています。残りの方については、判った順に付加していきます。氏名を公表されたくない方は出しませんし、顔を隠しますが、65年も前の写真なので、時効と認めていただけるはずで。

古い常盤台をただ懐かしんでいるだけ、と切り捨てないで下さい。まずはどんな街だったかを知って下さい。知ればこの街がきっと好きになり、ここはあなたの「故郷」になるでしょう。

*案としては考えられるが、自転車は便利な乗り物だけに、近隣の練馬区、北区、豊島区と横断的に自転車を有用できるシステムを考えていくべきだ。もちろん東武東上線とも駐輪場建設について、協働して行ってほしい。

今後は、地元住民による協議会を設け、議事録を作り、話し合いを無駄にしないで成果を作っていくことを提案した。また常盤台小学校裏の無料駐輪場の看板は撤去し、都市建設委員会で採択されたことを利用者に周知して、段階的に縮小、閉鎖することを要望した。

200台規模の駐輪場を別に確保しなくてはならないのか、これからも智恵を出し合って、放置自転車をなくし、気持ちのよい町になるよう、皆さまのご協力をお願いします。

私の故郷・常盤台（2）

石井幹子

近所には小さな子供がいなかったもので、私
はもっぱら家の庭で遊びました。父が建築や
造園に興味がある人だったので、庭には池を
掘り、その土で築山を造りその下を防空壕に
するなど工夫されていました。当時の世相を
反映していたのでしょうか、東側には家庭菜
園があり、井戸が掘られていました。庭には
季節ごとに花をきらさないよう、様々な樹が
植えられていましたが、中でも見事だったの
は、居間に続く広縁の前の大きな藤棚で、五
月になると美しい紫色の花を沢山つけたので
した。

幼稚園に通うようになると、常盤台の中で
同じ園に通う人達で、おつき合いの輪が広が
りました。同じ一丁目に住む小倉和夫さん（元
フランス大使・国際交流基金理事長）や三船
雄久さん（元日本テレビ勤務）と私の三人は、
一緒に文京区のお茶の水女子大学付属幼稚園
に通うようになりました。三人のうちの一人
の親が交替で付き添っての通園でした。

お互いの家に遊びに行くこともあって、私
の行動半径も徐々に広がって行きました。
常盤台に住む人々の間もしだにおつき合い
の輪が出来るようになって来ました。そんな
きっかけで知り合った、二丁目に住む甲斐家
の二男だった甲斐誠さんと私の叔母の竹内里
子が結婚したのは、常盤台の住民同士のカッ
プルのはしりだったのではないのでしょうか。

野生動物のウイルス

一丁目のTさんから、ゴミを荒らすのがタ
ヌキかハクビシンと思われるという電話。媒
介するウイルスについて「まちづくりニュー
ス」に載っていたか確認したいということだ
したが、ウイルスについてはお知らせしてい
ませんでした。一時話題になったSARS（サ
ーズ）は、ハクビシンの持つウイルスが突然
変異を起こしたものでないか、との見解が
あったそうです。

なかなか進まない電線地中化

日本の風景でも醜いもの一つに乱立して
いる電柱があります。先進国ではまず見られ
ない、後進国にもあまり無い光景でしょう。

阪神淡路大震災のときは、倒れた電柱が道
をふさぎ、切れた電線がスパークしながら地
面をはね回ったそうです。

「安心安全」がお題目のようになって
日本社会が、身近な危険物にこうも無関心を
装っているのは何故なのでしょう。電力会
社は責任を感じないのでしょか。

常盤台で、とある電柱にかかっている電線
を数えたら、三十四本もありました。増える
一方、太くなる一方の電線は脅威です。電磁
波の健康に与える害を言う人もいます。

別の観点からいえば、地中化事業は新しい
雇用を生むと思うのですが・・・

常盤台公園のはなづくり

「皇帝ダリア」を知っていますか？他の花
が枯れてしまった十一、二月ごろ、ダリアと
も思えないほど背の高い草丈に、美しいピン
クの花を咲かせるので、あれは何？と二、三
年前から話題になっていました。私たちもな
んとか公園で咲かせたいものと、球根を捜し
ていた花です。

常盤台では二丁目のさる家で見かけまし
たが、去年はそこでは枯れており、代わりに
Tさんの家で悠然と咲いていました。ちなみ
に「Tさん」は今までに五人は登場している
のですが、その中の一人であるTさんは植物
に詳しく、皇帝ダリアも球根の増やし方をイ
ンターネットで調べ、上手に増やすことがで
きたので、欲しければどうぞと下さったので
す。

ほかのダリアとは別に、日当たりの良いツ
ツジの間に植えました。とても素敵な花なの
で、初冬になったら見に来て下さい。

Tさんは味噌汁やカレーの残りなどをぶ
っかけて肥料にしたとか。冗談かもしれませ
ん。

先月、公園のあたりでとても下手なウグイ
スが鳴いていました。四月中旬にも鳴いて
いましたが、同じ個体ではないようです。

定例会 五月十五日（土）七時

「ギャラリィ服部」にて